

ネクスト通信

Vol. 9 4

発行日

令和6年5月10日

発行責任者

前田 潤悦

編集者

南澤 秀幸

小助川 輝

浅野 雄蔵

桜の木の下で

4月10日水のお昼に手仕事科、おたすけ隊で合同のお花見会をしました。桜の木の下にブルーシートを敷くなどして、ネクスト名木小に集うみんなで特別メニューのお昼ご飯をいただきました。

作業科合同とのことで、普段別々のお仕事をしている皆さんとの交流もでき、皆さんの笑顔を見ることができました。綺麗な桜の下で食べる食事はいつもより美味しく感じますね。
(浅野)



制作活動

手仕事科、おたすけ隊では毎月、季節に応じた制作課題をおこなっています。手しごと科では母の日が近いことから開所日や作業の空き時間を使って母の日のプレゼントを制作しています。皆さん

「お母さん、いつもありがとう」と少し照れくさそうな様子でメッセージカードにお母さんへの感謝の言葉を書いてくれました。



おたすけ隊では鯉のぼりの飾りを作成しました。絵の得意な方に下絵を描いていただき、その上にちぎった紙を張り付けたり、うろこを作ったり、みんなで協力をして作品作りを行っていきます。完成した大きな鯉のぼりの作品はともカラフルで立体的。いまにも動きそうな迫力のある作品で、作品の出来具合にみなさんとても満足そうな表情を浮かべていました。



宝船公園へ行きました

5月3日の開所日、手仕事科とおたすけ隊の皆さんで、下総利根宝船公園に行ってきました。当日はいつもより気温が高かったので、皆さん水筒を持参し、十分な水分補給をしながら大きな鯉のぼりが飾ってある公園内を散歩したり、遊具で遊んだり、普段とは違った一日になりました。特に展望台からの滑り台は皆さんに人気で長嶋さんは繰り返し滑って楽しまれていた様子でした。たくさん身体を動かした後、大きな鯉のぼりの前で写真を撮ります。風になびく鯉のぼりの姿は気持ちよく泳いでいるように見えました。利用者さんも迫力ある鯉のぼりをしばらく眺めています。ちょっとした外出ですが、皆さん日頃のお仕事の疲れをリフレッシュ出来たかと思えます。
(佐竹)





古紙回収、頑張っています

おたすけ隊では、週に4回古紙回収を行っています。回収場所は、近隣の企業や福祉施設、地域の住宅等です。

古紙回収がある日は、朝礼時に何処へ回収に行くのかを皆さんにお伝えして、回収に行くための公用車の配車を決めます。皆さん公用車に乗り込んだことを確認したら目的地へ出発です。

目的地へ到着すると早速、大量の段ボールを運び、車に積んでいきます。回収する段ボールには様々なサイズの物や質感のものがあり、1人では運びきれないような大きな物については数名で力を合わせて運んでいます。一見軽そうに見えるものでも、何枚も重なっているとそこその重さがあり、とても力がいる作業です。利用者さんは持ち前の元気を活かして次から次へと古紙を回収することが出来ています。



回収を終えると名木小に戻り、倉庫に段ボールを運び入れます。細かい段ボールなどは大きなダンボール箱に詰め込むなどし、分担して作業を進めていきます。倉庫にすべての段ボールを片付け終わったら古紙回収の仕事は終了です。

令和5年度は、おかげさまで約268tも回収することが出来ました。今年度もたくさんの古紙を回収できるように頑張ってくださいと思います。(浅野)



個別意見交換会

お忙しい中、4月下旬より行わせて頂きました個別意見交換会に足を運んでいただきましてありがとうございます。限られた時間ではありましたが、保護者の皆さまとじっくりお話することができ、とても参考になりました。利用者さんの特性や支援に対するご意見等を共有することは、利用者さんを支援する上では欠かせないと考えています。

今年度も皆様に頂いたご意見を参考に、ご利用者が元気に活動できるように、職員一同励んでいきたいと思っております。

- 5月の予定
- 24日(金) 名木小パン販売
- 6月の予定
- 7日(金) 古紙回収名木東地区
- 8日(土) 開所日
- 14日(金) 名木小パン販売
- 21日(金) 古紙回収名木西地区
- 22日(土) 作業参観日
- 28日(金) 名木小パン販売

編集後記



桜の花が散って、新緑が彩る季節になりました。すっかり温かくなり、日によっては汗ばむような気温の日も増え、夏に向かっていくのを実感しています。

先日、開所日にて季節の制作活動を行いました。5月になったので端午の節句をテーマに創作を行いました。利用者さんが思い思いに描いた鯉のぼりの作品は、子供の頃に見た大きな鯉のぼりを思い出し、とても懐かしい気持ちになりました。

私自身も利用者さんと一緒になって季節を感じる事ができ、そして何より、ゆっくりにとお話などをしながら楽しい時間を過ごすことができ、とても良い思い出を作ることが出来ました。これからも色々なイベントを利用者さんと共に過ごしていきたいと思っております。(浅野)